

要望書についての活動



よりよい学生生活を実現するためには、学生の抱えている要望を実現することが必要であると学生自治会は考えます。しかし、学生が個人で大学に対して要望の実現を働きかける形では、要望の切実さや重要さが伝わりにくいなどの理由から、要望の実現が困難な場合があります。そこで、学生自治会が学生の総意として要望の実現を働きかけることにより、要望の切実さや重要さを伝えることで、学生の要望を実現できると考えます。そのために学生自治会は、要望書に関する活動を行っています。



1. 要望書公開回答を実施します

要望書公開回答に関して大学の協力が得られることとなりました。そこで大学と日程を調整し、要望書公開回答を実施します。また要望書公開回答の日程が決まり次第、ウェブサイトや『Twitter』などの情報宣伝手段を活用して周知します。

2. 要望アンケートを実施します

要望書に関する活動を通して学生の要望の実現を働きかけるためには、学生自治会が学生の大学に対する要望・意見を把握する必要があります。そこで学生自治会は、中百舌鳥キャンパスおよびりんくうキャンパスの学生を対象に要望アンケートを実施して学生の要望・意見を収集します。

3. 要望書案を作成します

要望アンケートに寄せられた要望・意見をもとに、要望書案を作成します。また寄せられた要望に関して調査を行い、要望内容の裏付けとなるような調査結果や要望内容の補足を記載した要望書資料を要望書案と併せて作成します。作成した要望書案は、その要望内容が本当に学生の実情に即しているか、また学生の総意として大学に提出するものとしてふさわしいかを学生に判断してもらうため、2015年度後期自治委員会総会にて提議し、採決を取ります。